

<2030 年の SDGs 達成に向けた経営方針と目指す姿>

一般社団法人みなすまいるは地域住民の方々の笑顔の為に「ひとりじゃないよみんなの居場所がここにある」を事業の理念とし、食を通じ、バルーンアートを通じ、多世代間交流を図り生きがいづくりを行い住みやすいまちづくりに貢献していくことを目指します。

<SDGs に関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGs に関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	【生きがいづくり】 子どもから高齢者まで、障がいの有無に関わらず多世代間交流ができる居場所づくりの活動を継続します。	・生きがいづくり事業イベント開催（年 24 回） ・イベントを開催する際、プロの有無を問わず、誰でも講師を行う場を作る(年 24 回)
◎環境 ◎社会 ◎経済	【食支援】 食を通じてフードロスの減少と、困窮者支援の活動を行います。 困窮者の食支援を行うことにあたり、貸付金の減少を図ります。	・みなまた食糧支援ネットワーク（水俣社会福祉協議会様、生協くまもと様、弊社の3社協定）による困窮者支援を行う。 ・子ども食堂＆地域食堂「水俣すまいる食堂」の開催（年 12 回） ・水俣市連合ひとり親の会様などへフードロスをなくす為の食糧パントリー開催（年 12 回／年 24 日分）
◎環境 ◎社会 ◎経済	【ゴミ削減】 バルーンアート事業から出るごみの削減をおこないます。	・割れた風船や、切れ端を別のところで使用する。 （例:切れ端を輪ゴムの代わりに使用する、食器やいすの滑り止めに使用する等） ・浮かなくなってしまったヘリウム風船に空気を入れ、天井から下げてまた飾れるように周知する。

<パートナーシップ>

【子ども食堂＆地域食堂】

フードバンク熊本様、一般社団法人熊本県子ども食堂ネットワーク様、ファミリーマート水俣百間店様、個人農家様と連携しフードロスをなくす活動と子ども＆地域食堂の活動を行います。

【生活困窮者支援】

みなまた食糧支援ネットワーク（水俣社会福祉協議会様、生活協同組合くまもと様、弊社の3社協定）により貧困をなくす活動を行います。

SDGs 達成に向けて、業種を超えたパートナーシップにより地域経済に寄与する活動を行います。

・「SDGs に関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGs に関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGs に関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。